

北朝鮮の核実験に抗議し、世界の恒久平和を求める要請書

広島・長崎に落とされた原爆は一瞬にして多くの尊い生命を奪い、被爆から71年を経た今日でも、多くの人々がその後遺症に苦しんでいます。

このような悲惨な経験を二度と繰り返すことがないように、核兵器を廃絶し、恒久平和を実現することは、すべての人類に課せられた最大の責務であります。

しかし、朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）は、2016年9月9日に核実験に成功したと発表しました。これは2016年1月に続き5回目となるものであり、国際社会の懸念と警告を無視して強行されたものであります。

この核実験は、わが国のみならず、北東アジア地域、さらには国際社会の平和と安全、また人類に対する重大かつ深刻な挑戦でもあります。

板橋区は、1985年1月1日に、核兵器の廃絶を全世界に訴え、平和都市となることを宣言した立場から、このたびの北朝鮮の核実験を断じて容認することはできません。

ここに私は、55万板橋区民を代表し、貴国の核実験に対して強い憤りをもって厳重に抗議するとともに、貴国が国際社会と協調し、平和に共存する方策を選択するよう、強く要請いたします。

2016年9月9日

朝鮮民主主義人民共和国

国防委員会第一委員長 金正恩 閣下

板橋区長 坂本 健